

会 議 録

会議名 (審議会等名)	生涯学習センター運営委員会 (川西市生涯学習センター)		
事務局 (担当課)	生涯学習部 生涯学習センター 内線(757 - 8481)		
開催日時	17年 3月 24日(木) 午前10時～正午		
開催場所	生涯学習センター		
出席者	委員	前田委員長、大塚副委員長、三村委員、仲村委員、 南田委員、石原委員、規矩委員、田口委員、雪岡委員 欠席者 常行委員	
	その他	教育長、生涯学習部長	
	事務局	浜田剛、若生周、古川節子	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	協議事項 平成17年度のレフネック事業について その他		
会議結果	別紙審議結果の通り		

1. 開会

2. 教育長挨拶

3. 協議事項

(1) 平成17年度のレフネック事業について

運営委員：11期生から定員70名と増員となり、出席率や理解度に変化が生じたか。

センター：2学科共、出席率は91%を越え例年より高い出席率であった。理解度については個人差はあるが、昨年10月に実施した受講生へのアンケート調査結果によると、両学科とも定員が増しても理解度に大きな影響はみられない。地球科学科ではさらに専門的に掘り下げた内容を学びたいという希望があり、一方、思想文化学科では学んだ哲学思想すべてを理解するのは難解な面もあったが、参考図書などで自学自習を併せて、理解を深めている。

運営委員：12期生講座について、西洋史学科は各国々の歴史を学ぶだけでなく、西洋史全体の流れを把握できる講座を設けると、さらに充実した講座になるではないか。また法律学科は専門性が高く、一般市民には難しいのではないか。

センター：西洋史学科は第一回目の担当講師にまず全体的な観点からの講座時間を持ってもらうように依頼したいと思う。法律学科は2年次に、日常生活で直面する身近な法律や判例を通しての講座を計画しているので、市民の皆様には十分受け入れられると考えている。

運営委員：法律学科は1講座毎に講師が異なるが、基本的な法解釈の統一はされているのか。

センター：講師全員、大阪弁護士協会法教育部会所属の弁護士で、それぞれの専門分野が異なるので1年次は19人講師が担当となった。法教育部会を代表して二人の先生に中心になって、講座全体を、統一した見解でまとめていただいているので問題はない。

運営委員：法律学科のサブタイトルを、さらに具体的な文言で表現すれば、市民の関心の度合いが、いっそう高まるのではないか。

センター：入学案内冊子で講義概要を読んでいただいたら、十分興味を持っていただけると考えているが、今後の課題としたい。

運営委員：12期生の両学科とも専門性が高く、かつ市民の皆様には興味関心を持っていただける有意義な講座であると思う。これらを2年間にわたり学習した成果を、地域社会にどのように還元、貢献していただいているか。

審 議 経 過

NO. 2

センター：レフネックはあくまで学習の場としてスタートしたもので、地域への還元や人材活用については、センターだけの考えでなく市全体の流れの中で組織化を図っていきたいと考えている。

公民館長：現在、公民館講座の受講者には講師となって、還元していただいている。講師経費節減の折、レフネックの講師希望者も集約し人材登録名簿を作り活用していきたい。

教育長：地域に還元していただく方法として、現時点では次の二つ方法が考えられる。まず、自然発生的な形、例えばレフネックを基盤としての仲間作りから発展し、地域のリーダーとして活動していただく場合、もう一つは小中学校で総合学習の中で単発的に授業を担当いただいたり、学社融合の観点から学習カリキュラム作成に、教師と共に加わっていただく場合を考えている。

運営委員：センターをより多くの方にご利用いただくために、ロビーの雰囲気作りに工夫が必要ではないか。

センター：1階ロビーではイベント案内のポスターを掲示、また2、3階ロビーでは利用グループの皆さんの作品展示等に活用していただいている。さらに将来的には、センターが情報発信の基地としての役目を担うという認識を持ち、幅広く市民の皆様にご利用いただけるように取り組んでいきたい。

運営委員：それらを具体化するため、10ヵ年ころまち計画完成と相まってのアクティブプランを検討していただくことを要望する。

運営委員長：多くの要望や提案を参考に、事務局はよりよいセンター運営に反映していただきたい

連絡事項：運営委員の皆様は今年度末で任期が切れますが、来年度も引き続きお願いしたいので、承認書を4月5日までに返送いただきたい。

4. 閉会

主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること